

かけはし

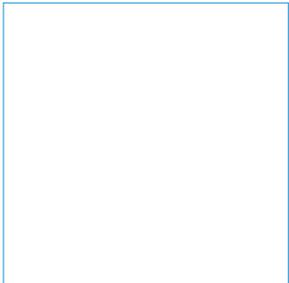
8

August

2016 vol.185

かけはしマネジメント対談

ヤマムログループ



企業・強みの研究

株式会社Yumegurashi

企業・強みの研究

株式会社一澤信三郎帆布

地域が変わる—地域活性化の現場

日野町【花の郷・日野ダリア園】

02 **ビジネストーク**
「英国のEU離脱ショック」

03 **かけはしマネジメント対談**
ヤマムログループ
代表 山室 智司氏



07 **企業・強みの研究**
株式会社Yumegurashi



09 **企業・強みの研究**
株式会社一澤信三郎帆布



11 **地域が変わる—地域活性化の現場**
日野町
花の郷・日野ダリア園



14 **アジア&ワールド**
岐路に立つ香港経済

16 **アナリストレポート 県内景気天気図**
好不調が混在した、まだら模様の状態

18 **ズームアップ 県内経済情報**
ベースアップを実施する企業は約3割
滋賀県内企業動向調査
特別項目「県内企業の賃上げの動向」

20 **主要経済指標**

21 **戦略で探る近江の城—鎌刃城**
「天守の祖形が出土した山城」

22 **着眼大局**
「真のパートナー」
常務取締役 若林 岩男

しがぎんトピックス
「しがぎん」
エコビジネスマッチングフェア2016」を開催

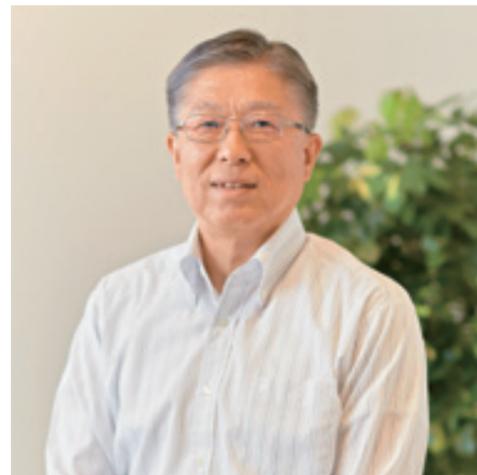
BUSINESS

ビジネストーク

TALK

「英国のEU離脱ショック」

頭取 **高橋 祥二郎**



だと思いません。

つまり、起こったことは今さら何とも致し方ないですが、ここに至った経緯を、日本としても日本の実情にも照らし合わせ、ともに抱えている課題”として考え、今後に生かす”したたかさが必要です。英国がEU離脱に至った要因や課題として、私なりに次の3点を考えてみました。

① **グローバルizm(G)とナショナルizm(N)**

日本でも、英国と同じく「グローバル化」や「グローバルスタンダード」という言葉が金科玉条の如く使われることに抵抗感を持つ人が多いのが実情です。このような中で、日本は、その歴史や文化、日本人の資質について、胸を張って世界に発信して初めて真の「グローバル化」が実現する

と考えます。つまり、ボーダレス化の一層の進展に、「グローバルizm」と「ナショナルizm」を安易に対立させるのではなく、バランスを取ることが今こそ大切、と考えます。

② **世代間意識の格差**

国民投票の結果、英国国内の「世代間意識の格差」がはつきり出たことに私は少なからずショックを受けました。

わが国は、と見れば、少子高齢化や東京一極集中、年金問題など課題が山積しており、すでに英国以上の「世代間意識の格差」が生じていても不思議ではありません。と同時に、私たちは「次世代の将来」について危機意識をもって考え、具体的、速やかに手立てを実行しなければ未来はないと痛感した次第です。

③ **代議制と国民投票(直接選挙)**

「国民投票」は人々が直接民主主義を実感できる重要なプロセスです。しかし、英国の選挙後の混乱を見れば、投票前に、テーマについての正確な情報を国民に提供しておくこと、そして何よりもムードに流されないだけの「政治に対する意識」の高まりが前提であることを強く感じました。

今回の英国の「国民投票」結果による混乱は今後、終息に向かうのか、あるいは混乱にさらなる拍車がかかるのか。まさに過去を検証し、未来を創造する、私たち人類の「英知」が試される時、と思います。

事前予想が二転三転する中、世界に大きな衝撃と混乱を招く出来事が英国で6月23日、現実となりました。国民投票の結果、「EU離脱」が多数を占めたのです。予想はしても「起こって欲しくないこと」は起らないと楽観的、希望的に考えてしまう人間本来の「弱さ」を露呈したのかもしれない。この性質上、投票結果はすぐさま実体経済に影響する筋合いではないのかもしれない。株価が今に至っても乱高下を繰り返しています。日本から見ると、遠く離れた欧州での出来事ながら、抱えている課題”は共通しているように思えます。そして、欧米や日本がどう課題に向き合うべきかを考えさせられる象徴的な出来事

「環境金融」で低炭素社会へ



滋賀銀行は、環境省認定の「エコ・ファースト企業」として、「環境経営」に取り組んでいます。

当行は、気候変動キャンペーン「Fun to Share」に賛同しています。

本誌「かけはし」は、<http://www.keibun.co.jp/>でもご覧いただけます。
※「かけはし」の名称は、(株)しがぎん経済文化センターが商標登録しています。
本誌掲載の記事、写真、イラスト等の無断複製(コピー)・複製(転載)を禁じます。

ヤマムログループ 代表 山室 智司氏

interviewer 頭取 高橋 祥二郎 長浜支店長 根尾 裕之(取材時)

木材の資源循環からバイオマス発電、アグリ事業へ。
スピードと情熱、柔軟な思考で事業領域を広げる。

「やりたい」と感じたことに素早く挑む柔軟さ。山室智司代表の事業への思いが反映されたヤマムログループの動きは、常に熱くスピーディーだ。その広範囲な事業は「地域の持続可能性のために」の思いに貫かれている。



ヤマムログループ 代表 山室 智司(やまむろ・さとし)氏
1977年生まれ。96年、株式会社サンファミリーに入社。グループ各社の要職を経て2013年、ヤマムログループ代表に就任。ブラジル留学経験を生かした既存概念にとらわれないグループ運営に取り組み、新たな事業展開を続ける。好きな言葉は「スピード&スマイル」。

時代に先駆けた資源循環事業が
バイオマス発電事業につながる

高橋 事業領域の幅の広さに驚きました。「一片の木材も無駄にしない」を合言葉に、木製パレットの製造や木質廃棄物リサイクルを手掛ける「山室木材工業」を中心に、人材総合サービスの「サンファミリー」、長野県で住宅建材の加工事業を営まれる「よしもとプレカットセンター」といった多様な事業を展開されてきたヤマムログループさん。2012年

に設立された「いぶきグリーンエナジー」では木質バイオマス発電事業を、昨年設立の「いぶき水力発電」では姉川の水力発電事業をと、最近では「電力の地産地消」を目指した再生可能エネルギー事業分野に進出されています。

山室 当グループの事業は、木材、人材、エネルギーの3分野で大別できます。最近では農園芸事業も始めましたが、原点は何といつても木材に関わる事業。1967年の山室木材工業創業から取り組んできた物流資材の製造・販売事業は、運送事業者からのニーズに対応して多様なパレットを提供することで強みを発揮し、特に木製パレットでは日産2500台と国内最大規模を誇っています。

高橋 84年からは、建築等の木質廃材を製紙等の原料に再資源化するリサイクル事業に進出されました。当時はまだ、循環型社会の概念がなかった時代ですね。

山室 祖父で創業者の山室弘は、時代に先駆けて資源循環に着目し、リサイクルプラントの自社開発や木質廃材入手のために奮闘しましたが、

すぐには受け入れられなかったようです。現在の再資源化事業では、上質なチップは製紙原料のパルプ等に、中級は建築用ボードの原料に生まれ変わりますが、それ以外はボイラーの燃料にしかならず、ロスを出さずに使い回ることが課題でした。これが、いぶきグリーンエナジーのバイオマス発電事業につながっていきます。

「電力の地産地消」の普及は
地域全体へシナジー効果をもたらす

高橋 木材事業とエネルギー事業には、そんな関連性があったのですね。

山室 9年ほど前の年初挨拶で「発電事業をやるう」と父で先代の山室廣造が唐突に呼びかけた時は、誰もが驚きました。いったい何から始めたらいのか。電力についての基礎知識もない私たちに、事業運営もままならず、翌年にはリーマン・ショックがあったことも影響し、しばらく停滞状態でした。しかし、2011年、東日本大震災の惨状の前に、当時すでに病床にあった父が「従来の発電所のような大規模集中型発電に頼らず、発電と消費が地域内で完結する分散型発電を普及させなくては、この国の持続可能性はない」と言いました。その時、私たちはどんな苦難があったとしてもバイオマス発電を事業化しよう



毎時3,550キロワットの発電能力を持つ「木質バイオマス発電所」



国内最大規模の生産を誇る「木製パレット」

と誓ったのです。父が亡くなる数週間前のことです。

根尾 発電所と電力消費地が遠く離れている集中型発電は送電ロスが大きいほか、災害等で停止した場合は東日本大震災で経験したような多大な影響も



「木質バイオマス発電所」中央操作室にて運転状況を監視するオペレーター(手前)と、いぶきグリーンエナジー(株)清水国行発電部長、山室智司グループ代表、高橋頭取、根尾支店長(後列左から)



バイオマスボイラーを熱源にした「木造温室ハウス」。3棟のハウスでは、完熟マンゴーが栽培されている

懸念されます。

山室 分散型発電、つまり電力の地産地消なら、送電ロスも少なく、既存の電力供給が途絶えた場合の緩衝にもなります。そのうえ、燃料の木質廃材を自社でまかなう私たちなら、低コストでバイオマス発電ができ、燃料価格変動の影響も受けません。地域貢献の面でも、事業性の面でも私たちがやらなくてはと、父の遺志を継ぐ思いで全力を注ぎ、震災の翌年には、「いぶきグリーンエナジー」を設立。15年の1月にはバイオマス発電所の運転開始にこぎつきました。現在の発電能力は毎時3550キロワット。米原

栽培をするなど、地域に即した活性化プランを行っておられます。

流域地域の活性化を目指す 姉川ダムの水力発電事業

高橋 いぶき水力発電の水力発電事業についてお聞きしましょう。今年12月から運営が始まるそうですね。

山室 姉川ダムは、利水を目的としない県営の治水ダムでしたが、再生可能エネルギーの導入を進めるため、本来の運用に支障がない範囲で、タービン式の発電を行うこととなりました。予定最大出力は、1300世帯の消費電力をまかなえる毎時900キロワット。下流にはもつと大きな水力発電所もありますが、既存の電気事業者以外が取り組む事業として大きな意義があります。県の公募案件で、発電事業の経験が豊かなイビデ

市の世帯数の半分にあたる、約6500世帯の電力をまかなうことができます。

高橋 どのような仕組みで電力を地域へ還元されるのですか。

山室 大手の新電力会社を経由して多くの地元企業に供給しています。地域外へ送電される既存の電力事業者への売電は当初から考えず、ヤマムログループが地元企業を訪ねて、販売先を紹介しました。エネルギーの地産地消でなければ、この事業に取り組み意義はありません。**高橋** ヤマムログループさんは、バイオマス発電事業を「地域における森林資源利用拡大モデル」の中核に位置付けておられますね。

山室 発電事業によって、未利用材を燃料化できれば、山の環境整備や森林保護も進みます。発電所に必要な雇用の創出とともに、地域全体に活力をもたらすことでしょう。その思いから、間伐材を燃料に使うバイオマスボイラーを熱源にした、マンゴーのハウス栽培事業を、「森林資源利用拡大モデル」の一環として始めました。

木材とバイオマスを活用した マンゴーとニンニク栽培

高橋 南国の果物マンゴーを寒冷な湖北地域で育てよう。そんな発想から新

たに取り組まれたのが、農園芸事業ですね。3棟のハウスが建ち並ぶ長浜市石田町は石田三成生誕の地として名高く、そこで栽培されるマンゴーとして、「みつなり」の名前を付け、ブランド化を図っておられます。なぜ、マンゴーだったのですか。

山室 グループ会社のサンファミリーでは、日系ブラジル人を中心とした従業員を800人程雇用しています。そのマネジメントを行うにあたり、語学を取得するため、私はブラジルへ留学していました。現地ではマンゴーが名産で、毎日のように食べていたのですが、帰国後、日本での価格や流通量の少なさに驚きを感じ、「マンゴーをもっと日本に広めたい」と考えて5本の苗木を栽培しました。さらに苗を増やそうと考えていた時に、与志本プレカットセンターで生産する杉やヒノキを柱にした「木造温室」を発案しました。従来の鉄骨ハウスよりも低コストで建てられるうえ、敷地の広さに応じて温室の大きさを調整できるなどのメリットがあり、木造温室を商品化して事業として取り組むようになりました。

高橋 木造温室による木材需要の創出も、「森林資源利用拡大モデル」につながるのですね。ヤマムログループさんの

ンエンジニアリング株式会社との共同提案が採択されましたが、審査にあたっては、電力の地産地消や流域地域への貢献度が認められました。当グループでは2030年に売り上げを6割増加させる中期計画が進行中ですが、エネルギー分野をさらに拡充し、直接売電ができる仕組みづくりも進めたいですね。

外国人従業員に配慮を注ぐ 業務請負・人材派遣事業

高橋 「人材総合サービス」のサンファミリーでは、日系ブラジル人を中心に多くの外国人従業員を雇用し、さまざまな企業の業務請負や人材派遣を手付けられています。

山室 サンファミリーでは業務請負にウエイトを置き、請け負った事業の調査から、具体的な運営方法の提案を行い、

人員配置の適正化や作業の効率化を図っています。派遣先の企業や請け負った事業の内容により、労働環境はさまざまですが、特に心掛けているのは、従業員の思いに寄り添い、いかに気持ち良く快適に働けるかに気を配ることです。**根尾** 外国人従業員の子供が通える学校も自主運営されておられます。従業員への深い気遣いが伝わります。

山室 日系ブラジル人の子供がブラジルに戻ると、日本での就学が認められず、小学3年生の子供が1年生からの勉強をやり直すこととなります。そんな不都合をなくすため、ブラジル政府認可の学校を設立しました。授業はポルトガル語が中心で、ヤマムログループ各社からの拠出金で運営。縁あって当グループで働く従業員の顔を思い浮かべながら、業績の厳しい時でも「学校だけは閉めたくない」と

事業は多様なように見えて、全てが「一つのストーリー」に貫かれています。ハウスの近くでは、ニンニクも栽培されています。

山室 バイオマス発電でお世話になったヤンマーグループが、農業特区で取り組まれている事業にヒントを得ました。ニンニク栽培は寒冷な砂地が適している、石田町もその条件にぴったり当てはまります。収穫されたニンニクは乾燥室で乾燥させた後、出荷します。乾燥室の熱源にも、木質廃材を燃料とするバイオマスボイラーを活用しています。「木材」は私たちの事業の要です。

高橋 滋賀県最高峰の伊吹山の麓にある、過疎に悩む奥伊吹地域でもニンニク



完熟マンゴー「みつなり」。今年から本格的に商品化され、2020年に5千個の出荷を目指す

い」と頑張ってきました。**高橋** グループ内の工場で働く外国人従業員の昼食もグループで用意して、費用の半額を補助されているそうですね。誠意を尽くして接する。「人が主役の仕事」を成功へ導くヒントが、そこにあるように思えます。どの事業でも意思の決定が早く、発想が柔軟ですね。

山室 「スピード&スマイル」が私たちのモットーです。時代と世界の動きに心を開き、柔らかな思考で「やりたいこと」をやる。事業の領域は広くてもグループの思いは常に一つ。しなやかに果敢に挑戦する。だから、未知の分野にも臆せず、にチャレンジできてきたのだと思います。**高橋** ヤマムログループのチャレンジが、今後、湖北地域にどんな風を吹かせてくれるか、非常に楽しみです。本日はありがとうございました。

グループ理念

私たちヤマムログループは常に地球環境を考え、自然と産業の共存を目指し、社員全員が創意を結集し、新たな事業への挑戦を続け社会発展に努めます。また、経済情勢の変化と共にお客様のニーズも多様化する中、私たちはお客さまの声にスピードとスマイルでお応えできるグループを目指します。

会社概要

ヤマムログループ

- 山室木材工業株式会社/米原市大野木1751-5
事業内容/物流資材の製造販売、木質リサイクル等
- 株式会社サンファミリー/長浜市石田町502-1
事業内容/業務請負、人材派遣、人材コンサルタント等
- 株式会社サンファミリー東海/米原市大野木1751-5
事業内容/業務請負、人材派遣、人材コンサルタント等
- 株式会社与志本プレカットセンター/長野県佐久市塚原1545-1
事業内容/木造住宅のプレカット、木材の生産販売等
- いぶきグリーンエナジー株式会社/米原市大野木1751-5
事業内容/木質バイオマス発電事業
- いぶき水力発電株式会社/米原市大野木1751-5
事業内容/水力発電事業
- 株式会社キャリア・トゥエンティワン/長浜市石田町1185
事業内容/不動産の賃貸・管理、洋菓子の製造販売
- 株式会社みつなりのさと/長浜市石田町1150-10
事業内容/農産物の生産・加工・販売、民宿の経営

沿革

- 1967年 山室木材工業を創業。木製パレットの製造販売を開始
- 1977年 山室木材工業株式会社を設立。山室弘が代表取締役就任
- 1984年 自社開発によるリサイクルプラントで高品質チップの生産を開始
- 1990年 株式会社サンファミリーを設立
- 1994年 山東工業団地に山室木材工業株式会社本社工場を移転
- 1996年 株式会社キャリア・トゥエンティワン設立
- 2007年 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) より「地域バイオマス熱利用フィールドテスト事業」にバイオマス乾燥施設が採択される
- 2008年 株式会社与志本プレカットセンターを子会社化
- 2012年 いぶきグリーンエナジー株式会社設立
- 2014年 「木質バイオマスボイラーを熱源とした木製温室栽培による滋賀県湖北地区のアグリビジネス活性化事業」を開始
- 2015年 いぶき水力発電株式会社を設立
株式会社みつなりのさとを設立



企業強みの研究

京町家を現代風にアレンジした「茶の宿」 心が通う「おもてなし」が示す90%の稼働率。



http://www.nijo-nazuna.jp/

株式会社Yumegurashi

富裕層を対象を絞り込み インバウンド需要を取り込む

外国人観光客を惹きつける観光都市京都。人気スポットの一つ、世界遺産の二条城からほど近い界隈に、その宿はたった2棟の京町家を改装した「京都茶の宿七十七」。並んで建てられた左側は4室を構える京旅館「二条邸」。部屋はそれぞれ玉露、玄米茶、抹茶、焙じ茶と名付けられている。右側の「二条別邸」は一棟貸しスタイル、町家ひと棟をまるごと利用できる。2棟とも、京町家の風情を損なわないうように、柱や梁などの躯体を残しながら、さまざまな国からの来客がくつろげるよう、モダンスタイルも加味して改装した。「京の雅」を満喫できる一方で、寝具は米国人に人気のシモンズ製マットレスと伏見の老舗寝具店の布団を採用。気



京都市内では珍しい露天風呂を全室に完備

した。こうして誕生した宿の平均客室面積は約63㎡、およそ35畳分の広さだ。京都市内にはあまり見られない露天風呂を全室に完備するなどハイグレードなものとなった。このビジネスモデルが評価され、今年2月にニュービジネスを表彰する「しがぎん野の花賞」も受賞した。**宿泊客の思いに寄り添い
満足できる旅を提供したい**

設備も重要だが、大切なのは「おもてなし」の心。お客さまとどれだけ会話を交わせるか。その思いをつかめるか。人として深くつながれるか。こうした思いを共有する支配人をはじめとするスタッフ全員が、それぞれの人柄や個性を生かしながら、「心が通うおもてなし」に努めている。

「例えば、フロントではなく部屋で

軽に滞在していただける居心地の良い宿を目指している」。こう話すのは、この宿を運営する株式会社Yumegurashiの大門真悟社長。

大門社長は居酒屋チェーンを国内外で展開する株式会社大地で、2014年に旅行事業部を立ち上げた。「中国人ツアー」に象徴される格安旅行が過当競争化する中で、いち早く「富裕層に絞りを込んだインバウンド事業の創造」に目を向け、旅慣れた外国人ツーリストに好まれる京都の一棟貸し町家宿に着目。どうすれば満足度を最大化できるのか、宿泊環境と食事についてのマーケティングリサーチを通じて検証を重ねた。

全室に露天風呂を設け 連泊に適したゆとりの空間

「検証で浮かび上がったのが、町家一棟貸しスタイルの問題点。京の町家は霧



豪華な朝食は、特選豊後牛や旬の食材を囲炉裏で焼く

チェックインするのも、私たちがらしいおもてなしのスタイルだ。スタッフがウエルカムドリンクがわりにお茶を点てながら、お客さまがどんな旅を求めているのかをお聴きし、翌日のプランを提案する。大地の旅行事業部で培ったネットワークを活用すれば、日本文化を体験するためにお茶の師匠や舞妓さんを宿に呼ぶことも可能だ。それぞれのお客さまに応じた「京の旅」を演出できることが、

囲気があるが、冬の底冷えは体にこたえる。布団を自分で敷くなどのセルフ形式も富裕層には馴染まない。それらをクリアする京町家の旅館があれば、訪日する富裕層の人気を集めることが確信できた」

事業化への手応えを感じた大門社長は、京都市内の中心エリアに的を絞り町家探しに奔走。この地域は外国人が宿泊予約サイトで数多く検索するからだ。呉服商がかつて所有していた二条城近くの古民家と出合ったことを機に、旅館事業のための法人Yumegurashiを昨年の夏に設立した。

「快適性の高い町家旅館」を実現するため、資金面では観光活性化マザーファンドや「しがぎん」ニュービジネスサポート資金などを活用。建物は現行の旅館業法や消防法に抵触しないように工夫を重ね、イメージ通りの改修を果た

茶の宿七十七の最大の魅力だ。これがリピーターの獲得につながり、口コミ効果を生むことにもなるだろう」と大門社長。社長を含めスタッフは全員20代と若く、「人を笑顔にすることが大好きで、英語での会話も得意。定期的な勉強会で接客スキルを高め、お茶の稽古に励むなど京都文化への造詣を深める。伝統に裏打ちされた京都の老舗旅館とはスタイルが異なるが、若い世代らしい時代感覚がおもてなしの形を変えていくかもしれない。

世界最大級の宿泊予約サイトで 高いお客さま評価を獲得

夕食は提供せず、豪華な朝食のみ。特選豊後牛や旬の食材を囲炉裏で焼く。このスタイルは顧客調査でつかんだ「旅慣れた外国人の嗜好」に基づいたもの。食材を焼く間に会話のキャッチボールをするのも狙いの一つ。素泊まり客に

も焼きおにぎりを提供するなど、会話を重ねるよう努めているという。

町家の風情に包まれながら快適な日本の旅が楽しめ、笑顔の接客で心が温まる「京都茶の宿七十七」は、今年2月10日のオープン以来、快調な滑り出しをみせている。客室稼働率は90%以上。宿泊客は欧米系が3割、中国系が3割、その他の国と日本人が4割を占め、3日以上の連泊が多い。

宿泊客の評判も上々で、世界最大級の宿泊予約サイト「ブックイングドットコム」では10点満点中9.5点の高い評価がついた。「課題は、訪日客が伸びている台湾やタイなどの旅行者を十分に呼び込めないこと。また、為替変動に影響されにくい欧米の富裕層を増やすことだ。今後は「七十七」の経営に精励するとともに、京都市中心エリアに「一棟貸しの町家宿をさらに増やしていきたい」。大門社長はそう夢を明かす。



京町家の風情を残すゆとりの空間

Profile

株式会社Yumegurashi

- 本社/野洲市小篠原859-1
- 設立/2015年
- 資本金/1,000万円
- 従業員数15名(アルバイト含む)
- 事業内容/旅館業(京都茶の宿七十七の経営)



代表取締役社長
大門 真悟氏

Voice

グループの旅行事業と連携を図っていけば、旅慣れた訪日客や京都通にもご満足いただける「スポットツアー」など趣向を凝らした企画ツアーも可能です。「京都茶の宿七十七」を拠点に夢を大きく広げたい。

流行を追わず、綿・麻帆布にこだわり続ける。 手仕事が生むかばんの魅力は時代を超える。



<http://www.ichizawa.co.jp/>

株式会社一澤信三郎帆布

連日にぎわいに包まれる

「梶」に思いを込めたお店

「良質な天然帆布を使って、丁寧な手仕事をする」「修理を引き受けること」「京都で製造・販売すること」。この三つにこだわって、ぬくもり豊かな帆布から、生（き）成（な）り（な）の魅力をまとった「かばん」を作りあげる。

往時の大工など職人たちが愛用した道具袋。牛乳瓶を持ち運ぶ配達かばん。水屋の必需品だった水袋。どれも市井に生きた人々の生業と共にあった日用品の形と心を受け継ぐものばかり。だから、厚くて丈夫な帆布が用いられ、長年の使用に耐える堅牢さを誇っている。装飾性が少ないシンプルな姿なので、いつまでも飽きが来ない。

世代を超えて愛される一澤信三郎帆布製のかばん。その魅力に惹かれた大勢

長年愛され続けるシンプルで飽きの来ないデザイン

の人たちで、お店は今日もにぎわいに包まれる。入口の暖簾には、愛用者の永六輔氏が筆を執った「梶」の文字が涼風に揺れる。革製の「鞆」ではなく布製のかばんを表す造字が、しなやかだが頑丈な「澤信三郎製かばん」の持ち味を表している。

初代の一澤喜兵衛氏が帆布袋を作り始めたのは明治38（1905）年。それから数えて昨年創業110周年を迎えた。この年を記念して、ハサミや木槌、ミシンといった道具類が散りばめられた新しい柄が発表された。手仕事のかばん作りに込めるプライドが伝わってくる。

見えない所にまで配慮をめぐらせ 使う人への思いやりで仕上げる

帆布の素材は綿と麻。納得できる生地を手当するため、技に秀でた織屋さんに特別に織ってもらい、馴染みの染め

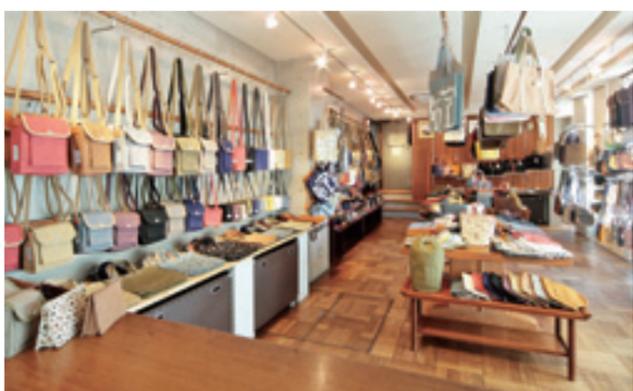
屋さんに染めてもらう。手仕事の工房が集まる京都ならではの。

工房で働く職人は現在70人ほど。若い人や女性の姿が目立つ。ミシンを操るベテランと、金具を取り付けたりする下職がチームを組んで作業するが、マニュアルはなく、「いかに良いかばんを作るか」は職人たちの知恵と工夫にゆだねられる。それぞれのチームが分業ではなく、仕上げまで一貫して行うため、「作りたいと思っただかばん」はいつでもすぐに作れるし、50年前のものでも即座に再現できる。

分業制にはない「クリエイティブな喜び」を得られるためか、職人たちの向上心は高く、外から見えない所にまで配慮をめぐらせている。「丈夫で長持ちする耐久性」を生み出す一方、「こうすれば使い勝手がいい」と使う人への思いやりを注ぎ、いつまでも「愛されるかばん」に仕上げていく。



マニュアルはなく、職人たちは知恵と工夫をこらしかばんを仕上げていく



プレミアム感を引き出す、京都東山にある唯一の店舗

つことで、思いを受け止め、さらに良いかばんを作る糧にしている」。製法を守る一方で、時代のニーズに応じてかばんの形や機能を変えることには前向きなのだ。

「スマートフォン用のポケットがある」と便利」。そんなお客さまのひと言が新しいデザインのヒントになった。職人がアイデアを持ち寄り、自由に試作品を作っては実際に使ってみるのが、ここ独自の商品開発スタイル。多品種小ロットに適したものづくりの工房だからこそ、こんな柔軟な試みができる。

ミュージアムグッズをはじめ 別注品の人気も高まる

この持ち味を生かす形で昔から別注品も手掛けてきた。老舗の暖簾や作業用の前掛け、競走馬のゼッケンなど意外なものも作ってきたが、最近は企業の周年記念などのプレミアムグッズや、博物

館からミュージアムグッズの依頼も多い。また、外国人の来店が増え、海外から記念品の注文などインバウンドの波も押し寄せつつある。

販売量拡大の好期といえるが、当然、一澤社長はそうは考えない。もとより量産には向かない手仕事を堅持して、「末長く愛されるかばん作りを続けるだけ」

とほほ笑む。

「職人が機嫌よく働いてかばんを作ってお客さまに満足していただくこと以外に、私たちが求めるものはない。あわてて時代に合わせることはないけど、時代の風やにおいを感じることは大事。時代に流されず、今後もうちらしい道を行きたい」

「70年代に若者向け雑誌で取り上げられたのを機に、私たちのかばんは注目されるようになった。『過性の流行に終わらなかつたのは、時代の変化を超える普遍的な魅力と、かばんの本質である『使いやすいと丈夫さ』を持っていたからだと思う。流行を追うことはせず、ただ黙々と昔ながらの流儀で、丁寧にかばんを作り続けてきただけだ」。四代目の一澤信三郎社長は気負うことがない。

お客さまと近い距離が保てる 製販一体スタイルを守り続ける

「一澤信三郎製のかばん」はすでに、強いブランド力を持っているのだが、一澤社長ご本人は「ブランドを意識したこともないし、マーケティングとも縁がない」との姿勢を貫く。手仕事へのこだわりが作ることでできる量を定めるため、どれだけ人気が高まっても、多店舗化や百貨店等への出店を考えたことはない。この無欲さも好感されたのか、「東山のお店に足を運ばないと買えない」というプレミアム感がファンをさらに増やしているのだが、それを一澤社長が意図していたわけでもない。

「大量生産・大量消費に適した製販分離が進んだことで、作り手と買い手の距離が遠くなった。その流れに抗い、私たちはお客さまの顔が見える距離を保

Profile

株式会社一澤信三郎帆布

- 本社/京都市東山区東大路三条下ル進之町590
- 創業/1905年
- 資本金/1,000万円
- 従業員数/80名
- 事業内容/帆布製かばんの製造・販売



代表取締役社長
一澤 信三郎氏

Voice

私たちがかばんに付けるタグはブランドではなく製造責任。生涯の友としてご愛用いただくため、販売後何十年たとうともできる限り修理を承っています。目先の利と効率ばかりを求めない「自然体の商い」を今後も続けていきます。



日野町

花の郷・日野ダリア園

地域のシルバー世代が人気の花の名所を創り出す。 休耕田が華やかに衣替え。



左上「モミジ」 上中央「モスクワの冬」 右上4月～5月が見ごろの芍薬 左下4月～6月、9月～10月が見ごろのクレマチス 下中央「湖畔の宿」 右下「クライズ・チョイス」

「近江日野商人と花のまち」を掲げる蒲生郡日野町。
天然記念物「鎌掛谷ホンシャクナゲ群落」「藤の寺 正法寺」「さつき寺 雲迎寺」などに、
旬の花を求める多くの観光客が訪れる。鎌掛地区の「日野ダリア園」もそんな花の名所の一つ。
地元のシルバー世代がボランティアで運営し、年間2万5千人以上を集客する人気スポットだ。

艶やかなダリアの花園に 各地から来園

最初に、日野ダリア園がどんなところか、概要を教えてくださいませんか？

広さ1万2千平方メートルの園内に、8～10月には、150種1万2千本以上のダリア、4～6月および9～10月には70種のクレマチス、4～5月には牡丹や芍薬が咲き誇ります。

花の直径が30センチ以上の超巨大輪や、「モスクワの冬」「湖畔の宿」といったユニークなネーミングのダリアなど、一般にはなかなか見られない珍しい品種を揃え、全国で20ほどあるダリア園の中でもトップクラスの規模と種類の豊富さを誇っています。花の配置は毎年変えるので、何度来ても違った景色を楽しんでいただけます。

来園者はどんな方が多いのですか？

2002年の開園以来、来園者は年々増え、現在は年間2万5千人以上の方々にお越しいただくようになりました。県内はもとより近畿一円、遠方では愛知、静岡などからもよく来られます。半数以上は観光バスで来園される団体のお客さまです。当園の他に、正法寺の藤、雲迎寺のさつき、鎌掛谷ホンシャクナゲ群落など、日野町の花の名所を巡る日帰りツアーなどを利用される

方が多くなっています。

大きいカメラを抱えた写真愛好家もグループでよく来られます。かと思えば、園内に設置したベンチで休憩しながら、1日中のんびり過ごされる方もいます。花だけでなく、鎌掛の自然や雰囲気も堪能されているようです。リピーターも多く、年間パスポートも用意しています。

還暦を迎えた地元同級生による 生きがいづくりと地域への恩返し

—そもそも、どういう経緯で開園されることになったのですか？

地元小学校の同級生15人ぐらいが、2000年に還暦を迎えたのを機に、老後の生きがいづくりと地域への恩返しを兼ねて、ダリアを植えたのが始まりです。当初はここではなく、平谷宗夫・前理事長が所有する3千平方メートルほどの休耕田でした。それを見て、私のように手伝わせてほしいと何人かが仲間に加わりました。

02年には、現在の場所に移転、NPO法人日野ダリア園を設立し、組織として運営に当たることになりました。

「花を見て怒る人はおらんだろうと簡単な思いつきで始めたのが、いつの間にか大きくなってしまった」と平谷前理事長は言っていました。

この地域では高齢化や後継者不足、

獣害などの問題で耕作放棄地が増えていて、地主さんからは水利などの保守ですれば自由に使うことができたという条件で、休耕田を借りることができました。水はけをよくするために暗渠排水を設ける大掛かりな工事が必要でしたが、重機を使って自分たちで完成させました。

そして、03年には最新の高設ベンチ式養液栽培システムを導入していちごのハウス栽培を、08年には牡丹・芍薬苑を始めました。来園者が喜んでくださるのがうれしくて、他にもバラを育てたり、果樹を植えたり、芋掘り大会などを実施しました。

ボランティアで作業を分担 毎年、見所を増やし魅力をアップ

—花の手入れなどの作業も、NPO法人の会員の皆さんがされているのですか？

脇芽や不要な蕾を摘み取る、倒れないように支柱を添えるなど、ダリアの世話がこんなに手間がかかるとは思っていませんでした。花が終わった後も全部掘り起こし、芽の出るものだけ切り分ける作業があります。翌年の植え付けまで保管しておく必要があるのです。今年6月に1600株植え付けました。毎年、珍しい品種を探して、新たに加え種類を増やしています。こうした花の

手入れはもちろん、園内の維持管理、宣伝、観光バスを手配する旅行代理店との調整などすべて、基本的にNPO法人の会員だけで分担してやってきました。

会員は現在17名。ほとんどが地元鎌掛地区の住民ですが、レイカディア大学で園芸を学び、他地域から入会された方もいます。さすがに、近年は会員だけでは手が回らず、他にお願いで剪定作業などをお手伝いしていただいています。依頼した方には報酬をお支払いしていますが、会員はあくまで無償。ボランティアで運営を支えています。

70歳が最年少 課題は「後継者の確保」

—休耕田の活用、観光客の集客、花のまち日野町のイメージアップ、仕事の創出など、さまざまな地域貢献をされてきたことがわかりました。今後の展望を教えてください。



豊かな自然に囲まれた場所に花々が咲き誇る

NPO法人日野ダリア園

- 開園期間：1月5日～12月28日まで
※ 開花期は、ホームページ等でご確認ください。
- 営業時間：午前9時～午後4時
- 休園日：火曜日(祝日は除く、開花期は無休)
- 入場料(維持協力金)：中学生以上500円、小学生200円、障がい者300円
- ▶ 滋賀県蒲生郡日野町鎌掛2198-1
TEL 0748-52-5651
http://hinodariaen.com



理事長
野崎 清一氏
(のざき・せいいち)

会員にとって目的の一つであった、最後の生きがいづくりは十分果たせました。今の課題は、私たちに代わってダリア園を続けていく後継者をどうするかです。会員もみんな歳をとって、70歳の私が一番年下です。新しく手伝いたいという方はいつでも大歓迎です。次の世代に参加してもらうためには、いつまでも無償で良いのかということも、検討しなければならぬでしょう。今は世代交代の難しい時期を迎えていると思っています。

上海ディズニーランド

6月16日、中国本土初となる「上海ディズニーランド」が開園した。2011年から5年の歳月と総額340億元(約5,330億円)をかけて完成。上海市東部の浦東新区に位置し、空の玄関口である浦東国際空港からも近い。

入園券は全て日付指定で平日370元(7月14日現在約5,800円)、休日499元(同7,800円)だ。ネット上では「入園料が高い」「園内の飲食店の価格設定が高い」と言われているものの、一日にして「東方明珠タワー」、「環球金融中心」などの上海の観光名所を超える観光スポットになった。

中国の大手インターネット旅行会社「シートリップ」によると、ディズニーランドの開園に伴い上海観光の人気度は急上昇し、観光予定者は中国全土に及ぶとともに大幅に増加しているという。メディアによるとディズニーランドから3時間圏内には潜在顧客が3.3億人おり、入場者数は1年目から東京ディズニーランドの1,660万人(15年)に迫る1,000万人~1,500万人に達し、初年度でおよそ350億元(約5,530億円)の経済効果が期待できると報じている。

15年の中国人海外旅行者数は延べ1.2億人で3年連続世界一、消費額も世界一だ。国内旅行者数は延べ40億人で、観光収入は4兆元(約63兆円)と市場も巨大。風光明媚な景色が中心の中国の観光スポットだけでは、もはや旅行者の好奇心を満たせなくなってきた。ディズニーランドが観光やレジャーの選択肢を増やし、観光産業全体に大きな変化を与えることは間違いない。

各国メディアの指摘が厳しい入場者のマナーやモラルについて、中国人の視点で少しふれておきたい。ゴミの散乱や行列への割り込みなどが報道されているが、近年、地下鉄など交通インフラの発達によって人々の乗車マナーは確実に向上し、上海万博(2010年)などの国際イベントを経験したことで、中国人も「我慢」して行列に並ぶことを覚えつつある。今回の上海ディズニーランドに対するメディアの厳しいコメントが、中国国民にさらなるマナー向上の必要性を自覚させただろう。ディズニーランドという「夢の国」の出現が、中国政府が掲げる「中国夢」の実現に貢献すると期待したい。

「しがきんアジア月報」7月号より
上海駐在員事務所 倪美華



中心には世界のディズニーリゾートの中で最も高い城がそびえる



街は買い物客で賑わうが、小売業にはかつての勢いはない

グ制(1米ドル=7.75~7.85香港ドルの連動相場制)を採用しているため、米国の利上げをすれば香港も追随せざるを得ないことから、利上げが香港の消費や不動産投資の伸びに悪影響を与えると見る向きが多い。また、不動産価格の下落と株価の低迷という逆資産効果が香港市民の投資意欲への打撃となると指摘し、16年はマイナス成長を予想するエコノミストもいる。

「中港矛盾」がリスク要因

さらには、政治面からの不安要素もある。6月にフランスの大手化粧品会社が、オープンする新店舗に香港の人気歌手を招いてコンサートを開催する予定だったが、直前に中止が発表された。この歌手は14年に香港の学生らが中心となった「雨傘運動」に参加するなど、民主派の支持者として知られており、コンサート開催を受けて中国で同社製品の不買を呼びかける



日本産の果物が並ぶ地元スーパー。種類の豊富さからもその人気ぶりがうかがえる

ネットの書き込みが広がったことが原因とみられる。これを受けて香港の民主派団体が同社の小売店舗に対して抗議デモを行い、同社は香港内に24カ所ある全店舗の営業を停止した。中国本土と香港の摩擦を指す「中港矛盾」は、両地でビジネスを展開する企業にとって、今後大きなリスク要因となる可能性があり、香港経済への悪影響にも注意が必要だろう。

それでも香港の底力は健在

このように、目先は不安要素が多い香港経済だが、低税率や自由主義的な経済体制、高度な金融サービスといった従来からの強みは健在であり、引き続き中国へのゲートウェイとしての役割も期待される。また、中国本土からの旅行者減少により個人消費は落ち込んでいるが、香港の人々の購買力は相変わらず高く、日本の商品に対する印象も良い。日本の農産物の世界最大の輸出先は2005年から11年連続で香港がその座をキープしている。15年は輸出全体の24.1%が香港向けであり、輸出金額も1,794億円(前年比+33.5%)と大きく伸びている。地元のスーパーでも日本産の牛肉や果物、野菜などが店頭に並べられており、現地の品物と比べると値段は高めだが売れ行きは良い。日本企業からすれば、香港市場は今後も大いにビジネスチャンスがあると言えるだろう。

岐路に立つ香港経済

text by 滋賀銀行 香港支店 前川 淳

香港経済が「景気後退局面(リセッション)」に突入するのではないかと、この見方が広がっている。2016年第1四半期(1-3月)の経済指標を受けたもので、減速感の強まりを受け、先行きを悲観する向きも多い。2016年の成長率が前年比でマイナスに落ち込み、失業率も5~6%の水準まで急激に悪化すると予想するアナリストもいるなか、岐路に立つ香港経済について報告したい。

GDP成長率が鈍化し、個人消費も落ち込む

香港政府が発表した2016年1-3月期の実質GDP成長率(速報値ベース)は、前年同期比+0.8%にとどまり、15年10-12月期の同+1.9%から大きく鈍化した。四半期ベースで1%を割り込んだのは、12年1-3月期以来、4年ぶりとなった。また、季節調整後の前四半期比の成長率は-0.4%とマイナス成長になった。成長率鈍化の背景には、世界経済の低迷を受けた貿易の伸び悩みや観光不振のほか、小売業やサービス輸出の落ち込み、景気見通しの不透明感から来る投資の抑制など、複数の要因が考えられる。

また、項目別では、内需(個人消費、政府支出、固定資産投資)がいずれも落ち込んでおり、特に固定資産投資は前年同

期比で-10.1%と2桁のマイナス成長となった。地下鉄網の拡大などのインフラ建設は行われているものの、他に景気を押し上げる大きな投資が見当たらず、景気回復の足を引っ張っている。また、1-3月に香港を訪れた観光客が前年同期比-10.9%の1,370万人と減少し、うち約8割を占める中国本土からの旅行者が大幅に減少する(同-15.1%、1,040万人)など、個人消費の落ち込みと小売業の不振を招き、景気後退に輪をかけた形となった。

失業率は横ばい

一方、香港政府統計処が発表する失業率(16年2-4月)は3.4%と、ほぼ横ばいで推移している。香港の労働市場は総じて安定しているが、業種別で見ると、住宅市場が調整期にあり、建設工事が減っている

ことから、建設業の失業率は5.4%(前月比+0.5%)に上昇。旅行者や個人消費の低迷により、小売業とホテル・飲食サービスを合わせた失業率も5.3%(同+0.2%)に悪化している。また、香港地場の大手銀行が、証券子会社の香港域内の個人向け店舗全店の閉鎖と約180人の従業員の解雇を発表しており、今後の労働市場全体への影響が心配される。

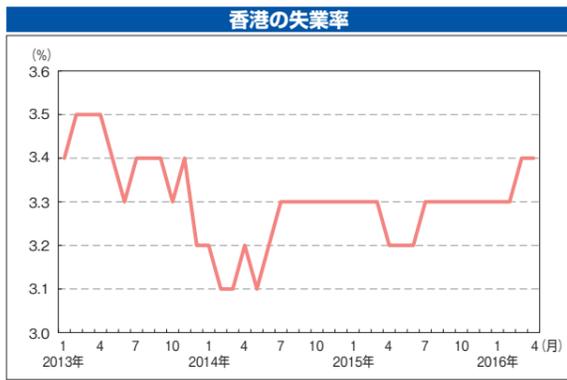
予想が分かれる今後の見通し

香港政府は16年の成長率見通しを1~2%とし、状況次第では適時、経済刺激策を打ち出すと表明しているほか、国際通貨基金(IMF)も2.2%と高めの成長率を見込んでいる。

一方で、民間エコノミストは弱気派が多数を占める。香港ドルは米ドルとのペッ

香港の実質GDP成長率(四半期ベース、対前年同期比)(単位:%)				
	GDP	うち個人消費	うち政府支出	うち固定資産投資
2013年 1-3 月期	3.4	6.8	2.3	▲4.3
4-6 月期	3.1	5.0	3.6	7.1
7-9 月期	3.1	2.9	2.7	1.8
10-12月期	2.8	3.9	2.3	5.0
2014年 1-3 月期	2.9	2.2	2.5	5.1
4-6 月期	2.1	2.2	2.5	▲6.1
7-9 月期	3.2	4.9	3.5	▲2.5
10-12月期	2.5	4.1	3.5	3.8
2015年 1-3 月期	2.4	5.0	3.9	5.6
4-6 月期	3.1	6.8	3.6	3.9
7-9 月期	1.3	4.4	2.8	▲6.2
10-12月期	1.9	2.7	3.3	▲9.4
2016年 1-3 月期	0.8	1.1	3.2	▲10.1

資料:香港政府統計処



資料:香港政府統計処



奥びわ湖スポーツの森のハス／長浜市

好不調が混在した、 まだら模様の状態

しがぎん経済文化センター(産業・市場調査部)

県内景気 天気図



凡例
 ☀️ 晴れ ☁️ 晴れ一時曇り
 ☁️ 曇り ☁️ 曇り一時雨 🌧️ 雨

前月比
 📈 上昇・好転 📊 横ばい
 📉 下降・悪化

県内景気の動向

現状 県内製造業の生産活動を鉱工業生産指数でみると、原指数の前年比は3か月連続、季節調整済指数の前月比は2か月連続でそれぞれ上昇したものの、伸び率はともに前月に比べ鈍化し、また、季調済指数の3か月移動平均値は横ばいの低水準で推移し、弱含みとなっている。

需要面では、大型店の中の大型専門店の販売額は比較的堅調に推移し、乗用車の新車登録台数は2か月連続で前年を上回った。また、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積は3か月ぶりの大幅プラス、新設住宅着工戸数は貸家がマイナスとなったが、持家と分譲住宅がプラスとなったため、全体では2か月ぶりに前年を上回った。しかし、百貨店・スーパー販売額はウエートの高い飲食料品が堅調に推移しているものの、他の品目が伸び悩んだため、全店ベースでは4か月ぶりのマイナス、既存店ベースでは5か月連続のプラスとなったものの微増にとどまった。また、軽乗用車の販売台数は燃費改ざんの影響から低水準かつ8か月連続の大幅マイナスとなった。さらに、公共工事の請負金額は5か月連続の大幅減少となっている。

このような中、雇用情勢をみると、新規求人数は12か月連続のプラス、一方、新規求職者数は微減にとどまったため、新規求人倍率、有効求人倍率はともに前月に比べ低下した。

また、5月に実施した「県内企業動向調査」によると、今回調査(4-6月期)での自社の業況判断DIは-13で、前回(1-3月期)の-16から3ポイント上昇し、マイナス幅はやや縮小したものの、依然大幅のマイナス水準にあり、県内企業の景況感は引き続き厳しい状況が続いているとみられる。

これらの状況をまとめると、製造業の生産活動は低水準が続き弱含みの状態にあり、需

要面では個人消費の中にも底堅い動きはみられるが、全体に力強さに欠けた状態が続いている。一方、民間設備や住宅着工などの投資関連では一部で前向きな動きがみられる。したがって県内景気の現状は、緩やかな回復基調のなかで、好不調が混在した、まだら模様の状態にあると考えられる。

今後の動向 県内製造業の生産活動については、急激な円高の進展や新興国の景気低迷に加え、今般の英国のEU離脱が輸出関連産業を中心に悪影響を与えられられるため、全体に弱含みの展開が想定される。また、需要面では、個人消費は景気の先行き不透明感、家計収入の伸び悩み、株安によるマインドの悪化といった懸念材料が根強いいため、全体に力強さに欠けた弱含みの展開になると思われる。また、民間設備や住宅着工などの投資関連では金利低下の効果が一部で出てこようが限定的と考えられる。したがって今後の県内景気は、緩やかな回復基調が続くものの、一進一退の弱含みで推移するものとみられる。

京滋の景気動向

京都府・滋賀県の景気は、新興国経済減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、基調としては回復を続けている。

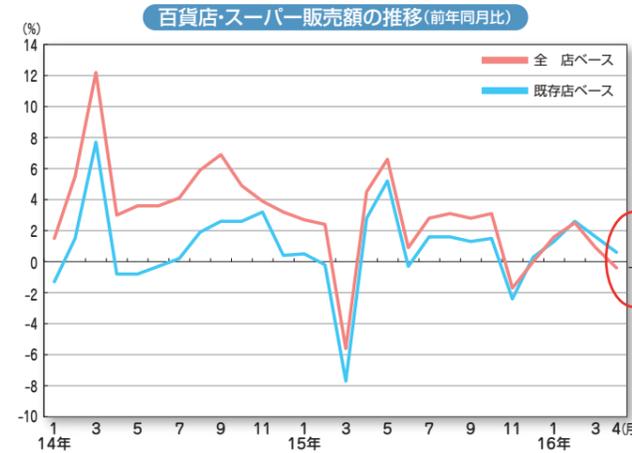
個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、全体としては底堅く推移している。設備投資は、緩やかに増加している。住宅投資は、持ち直しつつある。公共投資は、減少している。生産は、増勢が鈍化しており、輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。労働需給は引き続き改善しており、雇用者所得も緩やかに増加している。

6月短観における全産業の業況判断D.I.は、「悪い超」へ転化している【日本銀行京都支店：「管内金融経済概況」(7月13日発表)より】

「百貨店・スーパー販売額」(全店ベース)は 4か月ぶりのマイナス

2016年5月の「可処分所得(大津市・勤労者世帯)」は2か月ぶりに前年を下回り(前年同月比-5.5%)、「家計消費支出(同)」も2か月ぶりのマイナスとなった(同-15.1%)。なお、「毎月勤労統計調査」における3月の「名目賃金指数(現金給与総額、事業所規模30人以上、2010年=100)」は90.7、同+4.0%で、2か月連続のプラスとなった。

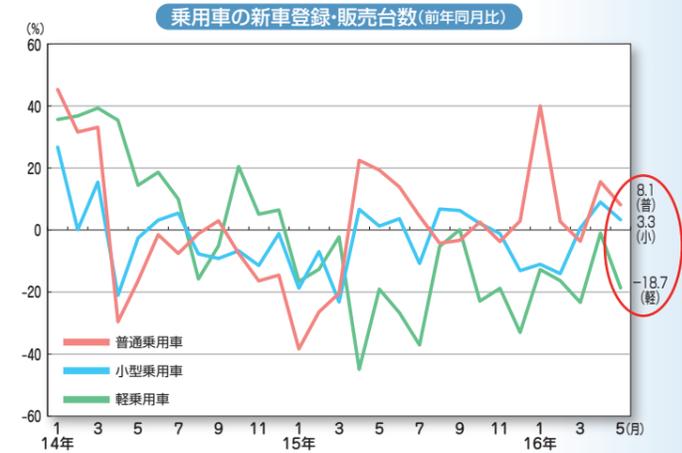
このような所得・消費環境のなか、4月の「百貨店・スーパー販売額(全店ベース=店舗調整前、対象店舗数は95店舗)」は21,662百万円、前年比-0.4%と、4か月ぶりのマイナスとなった。品目別にみると、ウエートの高い飲食料品は35か月連続のプラス(同+0.9%)となっているものの、衣料品は6か月連続のマイナス(同-4.1%)、家電機器は2か月連続のマイナス(同-4.4%)、家庭用品は5か月ぶり(同-8.6%)、身の回り品は2か月ぶり(同-5.9%)のそれぞれマイナスとなった。一方、「既存店ベース(=店舗調整後)」の売上高は、全店ベースと比べるとほとんどの品目はほぼ同じ状況だが、飲食料品の増加幅が大きいため(同+2.3%)、全体では5か月連続のプラスとなっている(同+0.6%)。「家電大型専門店・ドラッグストア・ホームセンター販売額(全店ベース=店舗調整前)」によると、4月の「ドラッグストア」(165店舗)は4,768百万円、前年同月比+6.7%で13か月連続のプラスとなり、好調に推移している。また、「家電大型専門店」(38店舗)は2,944百万円、同+4.5%で3か月ぶりのプラス、「ホームセンター」(63店舗)も3,411百万円、同+4.2%で2か月ぶりのプラスとなった。



「乗用車新車登録台数」は 2か月連続のプラス

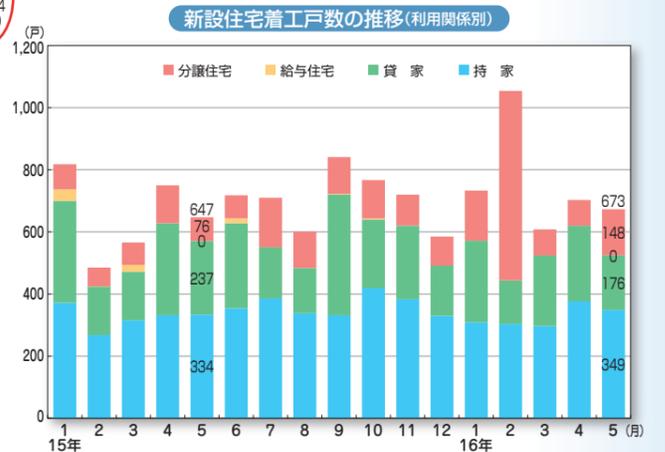
5月の「乗用車新車登録台数(登録ナンバー別)」をみると、「小型乗用車(5ナンバー車)」が3か月連続のプラスとなり(1,153

台、前年同月比+3.3%)、「普通乗用車(3ナンバー車)」も2か月連続のプラスとなったため(1,370台、同+8.1%)、2車種合計では2か月連続のプラスとなった(2,523台、同+5.9%)。一方、「軽乗用車」は昨年4月からの増税の影響に燃費改ざんの影響が加わり、低水準かつ8か月連続の大幅マイナスとなった(1,311台、同-18.7%)。



「新設住宅着工戸数」は 2か月ぶりのプラス

5月の「新設住宅着工戸数」は673戸、前年同月比+4.0%で、2か月ぶりのプラスとなった。利用関係別でみると、「貸家」が176戸、同-25.7%(大津市70戸など)で2か月連続のマイナスとなったものの、「持家」は349戸、同+4.5%(大津市62戸など)で2か月連続のプラス、「分譲住宅」は148戸、同+94.7%(草津市70戸など)で2か月ぶりの大幅プラスとなった。分譲住宅の内訳をみると、「一戸建て」は再び前年を上回り(88戸、前年差+12戸)、「分譲マンション」も3か月ぶりの申請となった(60戸、同+60戸)。なお、「給与住宅」は6か月連続で申請がなかった。



滋賀県内企業動向調査

特別項目「県内企業の賃上げの動向」

ベースアップを実施する企業は約3割

text by ししがぎん経済文化センター(産業・市場調査部)

企業の賃上げに対する関心が高まっている。当社では「滋賀県内企業動向調査(4-6月期)」の特別項目として、「県内企業の賃上げの動向」について調査を実施した。結果、2016年度中にベースアップを実施する企業は全体の約3割。定期昇給を含めると約3分の2の企業が賃上げを実施する予定であることが分かった。

【調査概要】

- 調査名:「滋賀県内企業動向調査(特別項目)」
- 調査時期:2016年5月10日~5月20日
- 調査対象先:337社
- 有効回答数:328社(有効回答率 35%)
うち製造業:142社(有効回答数の構成比 43%)
うち非製造業:186社(有効回答数の構成比 57%)

【用語の説明】

- ベースアップ(ベア)
「賃金表」(学歴、年齢、勤続年数、職務、職能などにより賃金がどのように定まっているか表にしたもの)の改定により賃金水準を引き上げること。
- 定期昇給(定昇)
毎年一定の時期を定めて、社内の昇給制度に従って行われる昇給のこと。

7割近くの企業で賃上げを実施

2016年度中(16年4月1日から17年3月31日までの1年間)における賃上げの実施状況(予定を含む)をたずねたところ(図1)、「定期昇給、ベースアップの両方」は28.1%と3割近くとなった。「定期昇給のみ」(38.9%)と合計した「賃上げをする」企業の割合は67.0%で、全体の3分の2を上回った。「据え置きにする」は約2割(19.8%)で、「未定」は約1割(9.9%)だった。「賃下げをする」は0.3%とわずかだった。

「その他」(1.2%)の具体的な内容としては、「業績によっては賞与で調整する」(卸売)の他、「全体ではアップするが、従業員一律ではない」(卸売)、「給与体系ではなく、属人的に賃上げを行う」(サービス)、など、一律の対応ではなく従業員の能力等にに応じてメリハリをつけるとする意見がみられた。

業種別では、製造業がリード 企業規模により実施率は大きく異なる

賃上げの実施状況を「業種別」にみると(図1)、「賃上げをする」割合は製造業で71.7%と、7割を超えた。一方、非製造業は63.4%と6割を超えたものの、製造業との比較では8.3ポイントの差がつく結果となった。さらに詳しくみると、製造業では窯業・土石が100.0%となったほか、電気機械が9割、金属製品、一般機械、化学で8割近くとなり、6業種で全体の平均を超えた。非製造業では、その他非製造業、小売、サービスで7割を超えて全体平均を上回ったが、4業種で平均を下回った。

「資本金規模別」にみると(図2)、「賃上げをする」は「個人、1千万円以下」では50.0%だったが、規模が大きくなるほど割合が上がり、「5千万円超、1億円以下」「1億円超」で、それぞれ87.3%、85.7%と8割を超える結果となった。特に「1億円超」では「定期昇給、ベースアップの両方」が66.7%となり、6割以上の企業で

ベースアップが行われるようだ。この割合は「個人、1千万円以下」(19.8%)の約3倍で、ベースアップも含めた賃上げでは企業規模により大きな差が表れた。

業績が好調な企業の9割近くが賃上げを実施

定例項目での業況判断(7月号に掲載)との関連性をみると(表1)、業況判断を「かなり良い」とする企業においては、定期昇給を含めた賃上げする割合は100%となった。「やや良い」とした企業でも87.3%と9割近い結果となった。業況判断が悪化するとともに、賃上げをする企業の割合は低下するものの、「やや悪い」「かなり悪い」とした企業でもそれぞれ、74.7%、60.0%となっている。後述の賃上げの理由や自由意見からも見てとれるように、特に人材確保やモチベーションアップの側面から、業況が厳しくとも賃上げせざるを得ない企業が少なくないと考えられる。

賃上げをする理由は、「従業員の確保、モチベーションアップ」が約9割

「定期昇給とベースアップの両方」と「定期昇給をする」と答えた企業に「賃上げをする理由」をたずねたところ(図3)、「従業員の確保、モチベーションアップのため」が88.3%と、圧倒的に多くなった。次いで、「業績が改善したため」(18.2%)、「物価上昇に配慮するため」(13.1%)と続いた。「同業他社が賃上げをする見通しのため」は6.5%にとどまった。

一方で、「据え置きにする」または「賃下げをする」と答えた企業に「賃上げをしない理由」をたずねたところ(図4)、「業績が改善しないため」が74.6%と圧倒的に多くなった。「内部留保を高めるため」は14.3%だった。「他を優先するため」(12.7%)では、具体的に「設備投資優先する」「借入金の返済のため」などの意見がみられた。

人材確保のため、待遇改善を図る

賃上げについて自由に意見を求めたところ、人材確保や従業員のモチベーション維持・向上のためには賃金の見直しは必要、

あるいは賃上げせざるを得ないとの意見が多かった。また若年層を手厚くするなどメリハリをつけた運用を志向する企業が見受けられた。

賃上げに関する意見(動向別、抜粋)

【賃上げをする(定昇、ベアの両方)】

- ・賃金体系に従い、各個人の人事評価をしたうえで行う。(木材・木製品)
- ・従業員のモチベーションアップのため。勤務年数の長い従業員よりも浅い従業員のアップ額を増やしている。(化学)
- ・16年度改定後はベアは困難となり、定期昇給で対応して、業績の賞への反映が賃金(年収)の方針になると考えている。(建設)
- ・人材確保のためには上げざるを得ない。少数精鋭を目指す。(卸売)
- ・社員確保のため、新卒者の賃上げを行う。(卸売)

【賃上げをする(定昇のみ)】

- ・従業員確保のため賃上げは必要だが、現状の人員不足は時間外勤務に頼ることになる。個々の従業員は時間外の増減で賃金の上下動を気にしているため、賃上げによる意識効果が弱くなっているのも事実。「賞与」を中心にしたと考えてざるを得ない。(金属製品)
- ・今期は利益もあり、従業員のモチベーションアップが必要かと考える。長期的には部門の業績により各々の査定制に移行したい。(建設)
- ・今年度も定期昇給のみ。長期的には、ベースアップも視野に入れている。(小売)
- ・従業員の確保が大変困難であり、ある程度の賃上げをしないと難しい。(運輸・通信)

【据え置きにする】

- ・業績が改善したときに対応するが、健全経営に戻してから実行したい。(金属製品)
- ・業況改善されつつあるが、賃上げするところまでは及ばず据え置き。一時金支給で対応予定。(その他の製造)
- ・賃金格差は拡大しつつある。零細企業は競争のみが激化し、内容が伴わない。賃上げの要素は見当たらない。(その他の製造)
- ・業績改善から1年程は内部留保を高め、賃上げはそれ以降にする予定。(卸売)
- ・経営革新、事業の多角化を視野に入れて、新たな成長戦略に取り組む方向で検討中。その中で長期的展望でベアができる体質づくりをしたい。(小売)

※本調査の詳細は、当社ホームページ「滋賀ビジネスレポート」にて掲載中
<http://www.keibun.co.jp/economy/business-report/>

図1 賃上げの実施状況(予定を含む)【業種別】

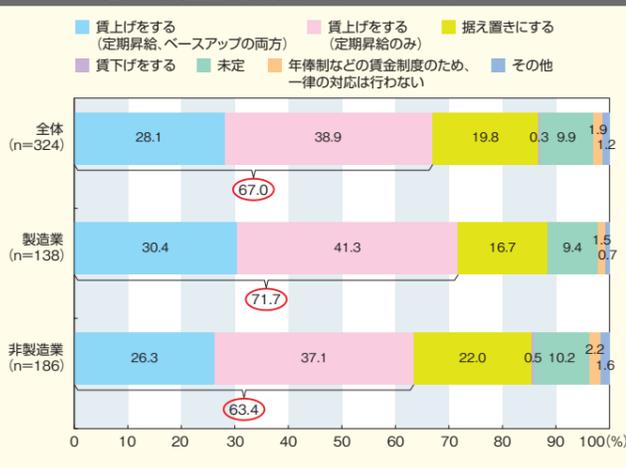


図2 賃上げの実施状況(予定を含む)【資本金規模別】

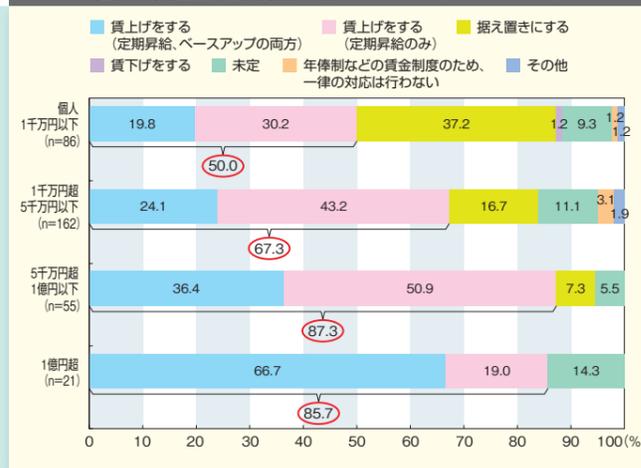


表1 業況判断と賃上げの状況

業況判断	賃上げの状況			
	賃上げをする(定期昇給+ベア)	賃上げをする(定期昇給のみ)	据え置きにする	賃下げをする
かなり良い	66.7	33.3	0.0	0.0
やや良い	36.4	50.9	12.7	0.0
良くも悪くもない	26.7	48.3	25.0	0.0
やや悪い	34.9	39.8	25.3	0.0
かなり悪い	26.7	33.3	33.3	6.7

※「未定」「年俸制などの賃金制度のため、一律の対応は行わない」「その他」の回答を除いて算出

図3 賃上げをする理由(複数回答、n=214)

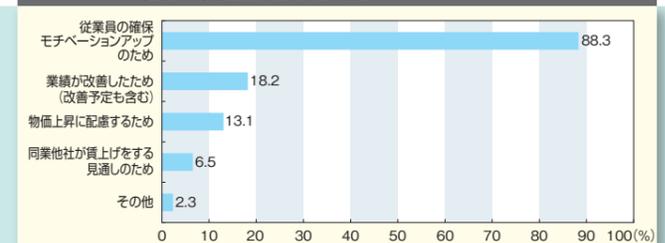


図4 賃上げをしない理由(複数回答、n=63)

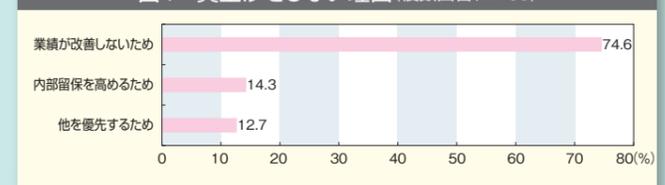


Table with columns for 項目 (Year, Month), 生産 (Production), 出荷 (Exports), 製品在庫 (Inventory), 消費者物価指数 (CPI), 大津市勤労者世帯 (Tsu City Workers), 百貨店・スーパー販売額 (Retail Sales). Includes data for 2013-2015 and 2015-2016.

Table with columns for 項目 (Year, Month), 生産 (Production), 出荷 (Exports), 製品在庫 (Inventory), 消費者物価指数 (CPI), 全国勤労者世帯 (All Japan Workers), 百貨店・スーパー販売額 (Retail Sales). Includes data for 2013-2015 and 2015-2016.

Table with columns for 項目 (Year, Month), 乗用車新車登録台数 (New Car Registrations), 民間非居住用建築物着工床面積 (Residential Construction Area), 新設住宅着工 (New Housing Construction), 公共工事請負金額 (Public Works Bid Amount), 求人倍率 (Job Vacancy Ratio), 雇用保険受給者数 (Unemployment Insurance Recipients).

Table with columns for 項目 (Year, Month), 乗用車新車登録台数 (New Car Registrations), 機械受注額 (Mechanical Order Amount), 建設工事受注額 (Construction Order Amount), 民間非居住用建築物着工床面積 (Residential Construction Area), 新設住宅着工 (New Housing Construction), 公共工事請負金額 (Public Works Bid Amount), 求人倍率 (Job Vacancy Ratio), 完全失業率 (Unemployment Rate).

Table with columns for 項目 (Year, Month), 常用雇用指数 (Full-time Employment Index), 所定外労働時間 (Overtime Hours), 常用労働者の賃金指数 (Real Wage Index), 企業倒産 (Company Bankruptcy), 手形交換高 (Bill Exchange Volume), 不渡手形発生高 (Non-payment of Bills), 銀行取引停止処分 (Bank Transaction Suspension), 業況判断DI (Business Sentiment DI).

Table with columns for 項目 (Year, Month), 常用雇用指数 (Full-time Employment Index), 所定外労働時間 (Overtime Hours), 常用労働者の賃金指数 (Real Wage Index), 貿易 (Trade), 経常収支 (Current Account), 円相場 (Yen Exchange Rate), 日経平均株価 (Nikkei Average Stock Price), 長期プライムレート (Long-term Prime Rate), M2 (M2), 業況判断DI (Business Sentiment DI).

Section titled '今月の注目データ' (Key Data of This Month) focusing on the Consumer Price Index (CPI) for July 2016. Includes a line graph showing monthly changes from 2015 to 2016.

- Footnote (注) 1: P印は速報値、R印は修正値、※は暦年。
注 2: 「前月比」は季節調整値、「前年比」は原数値の前年比増減(▲)率、%。
注 3: 「民間非居住用建築物着工床面積」は、鉱工業用、商業用、サービス業用の合計。
注 4: 「業況判断DI」=「かなり(やや)良い」の回答割合 - 「かなり(やや)悪い」の回答割合。
注 5: 「常用雇用指数」「所定外労働時間指数」「常用労働者の賃金指数」は事業所規模30人以上。
注 6: 「機械受注額」は船舶・電力を除く民需。
注 7: 「建設工事受注額」は大手50社の民間工事。
注 8: 「円相場」は東京・銀行間直物中心・平均。

「滋賀県・全国の主要経済指標」は、KEIBUNホームページ(http://www.keibun.co.jp/)の「経済情報」でご覧いただけます。

「真のパートナー」

滋賀銀行 常務取締役 若林 岩男



6月に行われた英国の欧州連合(EU)離脱をめぐる国民投票は、世界のマーケットに大きな混乱をもたらしました。世論調査では残留、離脱が拮抗していたものの、直前のブックメーカー(賭け屋)の予想では8割が残留を支持していたことから、離脱派が優勢との投票結果が発表されるたびに強烈なリスクオフの展開となり、円高・株安をもたらすことになりました。

これはマーケットのおごり、すなわちグローバル化が進めば世界経済は大きなメリットを受ける、あるいは、理性的に考えれば離脱はありえない、とするマーケットの勝手な思い込みが招いた結果だと考えます。さらには、移民の流入により雇用や賃金状況が悪化した、と考える人々の感情やグローバル化による格差拡大の問題を軽視した結果かもしれません。

一方で、英国内の格差拡大による混乱は、米国の「トランプ現象」とも重なる先進国の構造的な問題と捉えることができます。さらには、中国経済の減速やブラジル経済の低迷、多発するテロなど、世界はますます混迷の度を深めています。これらの事象は、戦後築かれてきた先進国中心の世界秩序が大きく変化し始めていることの証左であり、世界はまさに、これまでの経験が通用しない新たな時代を迎えているように思われます。

私は、このような先行き不透明な時代に必要なのは、地図なき道とともに歩み、新しい価値を創造できるパートナーの存在ではないかと考える次第です。私どもは、地域金融機関としてその役割を果たすことは言うまでもなく、皆さまのお役に立ち、ご期待に添える真のパートナーとして、全従業員が一層努力してまいります。

しがぎん TOPICS

『しがぎん』エコビジネスマッチングフェア2016を開催

当行は7月6日、『しがぎん』エコビジネスマッチングフェア2016を琵琶湖ホテルで開催しました。お取引先88社・団体が出展し、1,420名のお客さまにご来場いただきました。

本フェアは、当行が持つ豊富なネットワークを活用し、環境ビジネスや医療・健康関連産業に取り組みされるお取引先の販路開拓・技術提携・共同開発などの新たな事業展開にお役にいただくものです。当日は583件の商談が行われ、この日だけで5件、6億円を超える契約が成立するなど、活発な交流の場となりました。

9回目の今年は、「エコプロダクツ」分野を新設。各社の特色あるエコ製品が展示されました。また、昨年に引き続き、金融サポートコーナーでは、「クラウドファンディング」の取組事例を紹介。地域資源を利用した新商品・サービスの提供に取り組む事業者に対し、当行とミュージックセキュリティーズ株式会社が提携して行うサポート内容や、現在募集中のファンド等について、実際の製品やパネルを使って展示しました。

当行は「未来創造型銀行」として、「地域・お取引先の成長なくして当行の成長なし」との思いを胸に、さらなる地域経済の活性化に努めてまいります。



出展ブースでは、活発な交流・商談が行われました

戦略で探る 近江の城 鎌刃城

天守の祖形が出土した山城

滋賀県立大学教授 中井 均

鎌刃城という城の存在を知る人は滋賀県内でもそう多くはありません。城は米原市番場の背後に聳える標高384mの急峻な山の山頂部に構えられています。その立地は江南と江北の境界線上にあたり、当初は江北の守護京極氏の最前線基地として築かれたものと考えられます。こうした城のことを境目の城といいます。

さて、鎌刃城は地元の人でさえ知られていない山城でしたが、1998(平成10)年から2002(平成14)年の5カ年にわたる発掘調査の結果は、従来の小さな山城というイメージであった鎌刃城を大きく変えるものとなりました。その最大の発見は石垣によって築かれていたことが判明したことです。戦国時代の山城は土を切り盛りして築く土木施設なのですが、鎌刃城ではほぼ城域のすべてが石垣によって築かれていました。織田信長によって築かれた安土城よりも古い段階で石垣の城であったことは特筆されます。

実は、私はこの鎌刃城の発掘調査の担当であったのですが、石垣が検出されたときは驚きでした。さらに興味深かったのは検出した石垣がすべて人為的に埋められていたことです。これは城割を示しています。城割とは別名破城とも呼ばれる行為で、廃城となった城の石垣などを破壊してしまうことです。新たな支配者が旧の支配者の城を破壊することによって、領民に新たな時代の来たことを見せるわけです。あるいは新たに戦争が勃発したときに、敵に城を利用されないためであったとも考えられます。いずれにせよ鎌刃城は廃城に伴い城割がおこなわれた城としても注目されます。

しかし、鎌刃城の発掘調査で最も注目されるのは地下室を伴う櫓の発見です。本丸の北に延びる尾根の先端に構えられた土塁囲いの曲輪から規則正しく配置された礎石が出土したの



ですが、その隅の礎石は周囲の土塁直下に据えられており、土塁が壁面となっていたようです。そうであれば、この土塁に囲まれた部分は地下室であったと考えられます。では、城に地下室などが存在したのでしょうか。実は天守と呼ばれる重層建物の多くには地下室が存在しました。それを穴蔵と呼んでいます。安土城の天主は5重7階の構造をしているのですが、内部の7階のうちの1階は地下室のことです。

さらによく調べてみると天守に穴蔵が伴うのは古い段階の望楼型天守だけで、新しい層塔型天守にはあまり見られなくなります。もちろん城郭に地下室が造られるのは天守以外にはありません。したがって鎌刃城で検出された地下室は天守の祖形となるような櫓であった可能性が高いといえます。あるいは近江に侵攻してきた織田信長は、こうした近江の城をヒントにして安土城を築いた可能性も十分に考えられます。観音寺城の石垣とともに鎌刃城の地下室を伴う櫓の存在は近江の城郭の先進性を如実に物語っています。

戦国時代の山城の城域がすべて石垣によって築かれていること、地下室を伴う櫓の存在などが大きく評価されて、鎌刃城跡は2005(平成17)年度に国の史跡に指定されました。

中井 均(なかい ひとし)

1955年大阪府生まれ。龍谷大学文学部史学科卒業。(財)滋賀県文化財保護協会、米原市教育委員会、長浜城歴史博物館館長を経て現職。びわこ学院大学、金沢大学非常勤講師。NPO法人城郭遺産による街づくり協議会理事長。専門は日本考古学。特に中・近世城郭の研究。

私たちは、これまで、お客さまの必要な時に、タイムリーに設備機器・事務機器・車両等の導入をお手伝い
 する総合リース業や、ベンチャー企業の育成・支援のための投資事業にも携わって参りました。
 これからも、地域の皆さまのよきビジネスパートナーとして、お客さまの効率的な
 企業経営を応援させていただきたいと考えております。

私たちは、しがぎんグループの一員として、
 高度化・多様化するお客さまのニーズにお応えします。



しがぎんリース・キャピタル株式会社

●本 社●

〒520-0041 大津市浜町4番28号 浜町ビル4F
 TEL (077) 522-6391 (代表) FAX (077) 526-0822
 HPアドレス: <http://www.shigagin-slc.co.jp>
 Eメールアドレス: sb-lease@gamma.ocn.ne.jp

- 湖西・堅田営業所 〒520-0242 大津市本堅田5丁目18番12号 滋賀銀行堅田駅前支店内
TEL (077) 573-5911 FAX (077) 573-5977
- 湖南営業所 〒525-0032 草津市大路1丁目14番26号 しがぎん草津ビル4F
TEL (077) 563-8668 (代表) FAX (077) 563-8669
- 八幡営業所 〒523-0873 近江八幡市正神町1番地 滋賀銀行八幡支店2F
TEL (0748) 36-7986 (代表) FAX (0748) 36-7988
- 彦根営業所 〒522-0075 彦根市佐和町11番21号 滋賀銀行彦根駅前支店3F
TEL (0749) 26-6501 (代表) FAX (0749) 26-6521
- 湖北営業所 〒526-0037 長浜市高田町9番10号 滋賀銀行長浜支店内
TEL (0749) 68-1021 FAX (0749) 68-1161
- 水口営業所 〒528-0013 甲賀市水口町宮の前1番7号 滋賀銀行水口支店2F
TEL (0748) 63-1320 FAX (0748) 63-1321
- 京都営業所 〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町630番地 京都滋賀ビル4F
TEL (075) 351-8655 FAX (075) 351-8660
- 三重営業所 〒518-0873 伊賀市上野丸之内5番地の1 滋賀銀行上野支店2F
TEL (0595) 21-2530 FAX (0595) 21-2535

年末年始を飾る2大コンサート 9月より一般発売開始!

KEIBUN友の会会員優先受付もごさいます。 同時入会可

会場 滋賀県立芸術劇場
 (両公演) びわ湖ホール大ホール

〈第46回滋賀県芸術文化祭参加〉
 炎のコバケンのタクトでお届けする熱い感動

KEIBUN 第九 2016
 12月17日(土) 17:00開演



©Satoshi Mitsuta

【出演】小林研一郎(指揮)
 上村智恵(ソプラノ)、相可佐代子(アルト)、樋口達哉(テノール)、ジョン・ハオ(バリトン)
 大阪フィルハーモニー交響楽団、KEIBUN第九合唱団
 【曲目】ベートーヴェン:交響曲 第9番 二短調「合唱付」作品125

全席指定(税込)SS席6,500円 S席6,000円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円

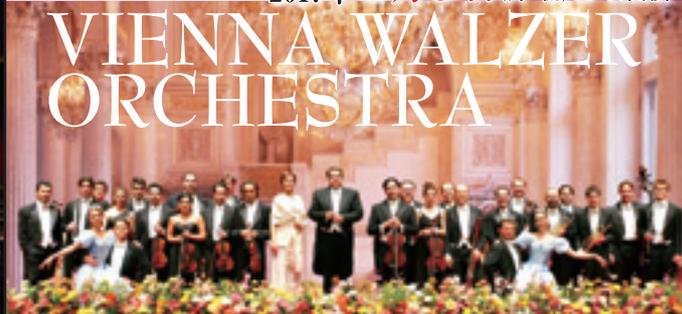
KEIBUN友の会Web会員なつとも優先受付 ▶▶▶▶ 8/23(火) 9:30

KEIBUN友の会会員TEL優先受付 ▶▶▶▶ 8/25(木) 9:30

一般発売 ▶▶▶▶ 9/16(金) 10:00

ポルカに、ワルツに、オペレッタ。
 本場ウィーンの宮殿祝賀コンサート来日公演。

NEW YEAR 2017
 ウィンナー・ワルツ・オーケストラ
 宮殿祝賀コンサート
 2017年 1月9日(月・祝) 13:30開演



【出演】サンドロ・フトゥレーロ(指揮)
 ウィンナー・ワルツ・オーケストラ
 【曲目】美しく青きドナウ、トリッチ・トラッチ・ポルカ、ラデツキー行進曲、
 皇帝円舞曲、ピチカート・ポルカ 他

全席指定(税込)S席6,000円 A席4,500円

KEIBUN友の会Web会員なつとも優先受付 ▶▶▶▶ 9/14(水) 9:30

KEIBUN友の会会員TEL優先受付 ▶▶▶▶ 9/15(木) 9:30

一般発売 ▶▶▶▶ 9/25(日) 10:00



〈主催・お申込み・お問合せ〉
 株式会社しがぎん経済文化センター

077-526-0011 (平日9:30~17:00)
<http://www.keibun.co.jp/>

